

北九州市の補助金事業において、 SDGs経営審査にSSIndexが 採択されました!

2022年8・9月号の
記事はこちら



2022年8月、北九州市は、SX・DX・GXの統合的な取り組みを新たに「SDG-X」(図1)と名付け、企業等が行う「SDG-X」の先進的なプロジェクトを支援するため、北九州市内の中小・中堅企業等を対象に最大5,000万円を補助する制度を創設しました。

その補助金制度の審査基準のひとつに(株)サステナブルスケール(FFGの子会社)が提供するSDGsスコアリングモデル「Sustainable Scale Index (サステナブル・スケール・インデックス)」が採択されました。

北九州市SDG-Xリーディングプロジェクト補助金は、SDGsを原動力とした地域経済の活性化を図るため、優れたSDGs経営を実践し、「地元企業の成長」と「社会課題の解決」の同時実現に向けて、先進的に取り組む企業への財政的支援を実施するものです。

補助対象となる事業は、DXとGXに取り組む先進的なプロジェクトで、2030年のあるべき姿として、「真の豊かさ」にあふ

■図1:SDG-Xの概要



出典:北九州市 記者発表資料



Kitakyushu SDGs

れ、世界に貢献し、信頼される『グリーン成長都市』をビジョンに掲げた第2期「北九州市SDGs未来都市計画」に掲げる『5つのまちの姿』の実現に寄与するものです。

北九州市は、2018年6月に、国内初となる「SDGs未来都市」および「自治体SDGsモデル事業」にも選定されるなど、国内外から高い評価を受けています。

2020年1月に、北九州市内の金融機関と連携し、「SDGsを経営に取り入れた」という企業の相談に対し、ワンストップで支援する「SDGs経営サポート」をスタートしたほか、2021年8月には、SDGsの達成に寄与する企業等の取り組み内容を

「見える化」する「北九州SDGs登録制度」を創設しています。

こうしたこれまでのSDGs経営の裾野を拡大する取り組みを進展させ、リーディング企業を創出する取り組みを今年から開始しており、その第1弾が、今回の補助金制度です。

今後も、北九州市は、SDGsを推進する企業等を認証する制度の構築を計画するなど、SDGs経営のムーブメントにつながる取り組みを推進し、「稼げるまち」への発展を目指していきます。

FFGでは、今後も地域金融機関として、地域社会における「自律的好循環(※)」「(図2)に積極的に参画するとともに、お客様のサステナビリティへの取り組みを支援してまいります。

(※)自律的好循環：内閣府より公表されたSDGsアクションプランでは、持続可能なまちづくりによる地域活性化が重要である旨、提唱されています。地域の多様な企業、金融、自治体が連携して、地域課題の解決に向けて、キャッシュフローを生み出し、生み出された利益を地域に再投資するという考え方は、

■図2：自律的好循環



出典：内閣府地方創生SDGs金融調査・研究会